

事業の背景・目的

志布志市生物多様性センターを設立し、情報の集積と管理を行うことや生物多様性の恵みとふれあう自然体験や環境学習の機会を提供することにより、市民への普及啓発が行われ、生物多様性の保全、持続可能な利用及び主流化が図られることを目的とする。

事業の内容

事業① 情報収集整理及び発信事業

- ・生物多様性に関する情報の収集・蓄積
- ・ホームページの更新事務



事業② 観察会及びモニタリング活動事業

- ・自然環境調査
- ・自然観察会の実施
- ・特定外来種等の調査・駆除
オオキンケイギク、オオフサモ、アメリカザリガニ、メリケントキンソウ等の生育・生息調査及び駆除

事業③ 講演会開催事業

- ・講演会の開催



得られた成果

外来生物の生息状況調査や駆除を行ったことにより、地域や施設内の生態系の維持に貢献したと考えられる。

公園内に樹木札を設置するイベント及び市内の野鳥に関する講演会など行ったことで、参加者の自然への関心が高まるとともに、生物多様性について考える機会が与えられた。

志布志市生物多様性地域戦略では、令和12年度までに、生物多様性の認知度を80%までに上げるなどの目標を掲げており、目標達成に向けて、センターによる自然観察会や環境学習会等の企画や、生物多様性の専門家を派遣する等のコーディネート的役割も担うなど活動の幅を広げることとしている。